

## 主題：ローマ人への手紙第5章から第8章——聖書の核心

### メッセージ 3

#### ローマ人への手紙の基本的な思想とキリストにある賜物

聖書：ローマ5:12-21

- I. ローマ人への手紙の基本的な思想とは、神が罪人から神の子たちを造り、キリストのからだを形成して、キリストの団体の表現とならせることです——3:23. 8:14-15, 19. 12:4-5 :
- A. ローマ人への手紙の主題である神の福音は、キリストが復活した後、信者たちの内側に生きているその霊であるキリストに関するものです——1:1, 3-4 :
1. これは福音書に提示されている事よりも高く、より主観的なことです。福音書は彼が肉体と成った後、彼の死と復活の前まで、彼の弟子たちの間に生きた、肉体の中にあるキリストだけに関するものです——ヨハネ1:14。
  2. ローマ人への手紙が啓示しているのは、キリストが復活させられて、命を与える霊と成ったということです——1:3-4. 8:9-10 :
    - a. 彼はもはや信者たちの外側にいるキリストではなく、彼らの内側にいるキリストです——10節。
    - b. ローマ人への手紙の福音は、今や、彼の信者たちの主観的な救い主として彼らに内住している方の福音です——10節。
- B. ローマ人への手紙は、いかに四福音書に啓示されている個人のキリストが、使徒行伝に啓示されている団体のキリスト（彼ご自身とすべての信者から成っている）になり得たかを説明しています——ローマ12:4-5 :
1. 聖書における事実と聖霊の中の経験を用いて、パウロがわたしたちに示しているのは、神の新約の務めとは、罪人を神の子たち、またキリストの肢体たちとならせ、キリストのからだを構成して、彼を表現させることです——3:23. 8:14. 12:4-5。
  2. ローマ人への手紙はこの事の完全な定義を与えて、クリスチャン生活と召会生活の両方の概要と詳細を明らかにしています——8:4, 6, 10-11, 14. 12:1-2, 9-16。
- C. ローマ人への手紙の三つのおもな主要な構造は救い（1:1—5:11. 9:11—11:36）、命（5:12—8:39）、建造（12:1—16:27）です。
- II. キリストにある賜物には、第二の人、主イエスの従順、キリストの服従の結果、恵みが永遠に支配すること、信者が命の中で支配することが含まれています—— I コリント15:22, 47. ピリピ2:8. ヨハネ1:17. ローマ5:12-21 :
- A. キリストは第二の人です—— I コリント15:47 :
1. キリストは最後のアダムであるだけでなく、第二の人でもあります——45, 47節 :
    - a. 最初の人アダムは、旧創造のかしらであり、創造においてその事を現していません——創2:7。

- b. 第二の人として、キリストは新創造のかしらであり、復活においてその事を現しています——Ⅱコリント5:17。
  - 2. わたしたち信者は誕生によって最初の人の中に含まれていましたが、再生によって第二の人の一部となりました——ヨハネ3:3, 5-6, 15-16。
  - 3. わたしたちが信じることは、わたしたちを最初の人から第二の人へと移しました——Ⅰコリント15:47。
- B. キリストは死（十字架の死）に至るまで従順でした——ピリピ2:8：
  - 1. キリストの十字架の死は彼の従順の最高の表現であり、神によって義なる行為と見なされました——ローマ5:19。
  - 2. この従順の行為が古い人、死の人を終結させ、人を命へともたらしめて命の人とさせました——6:6. Ⅰヨハネ5:12。
- C. キリストの従順の結果には五つの驚くべき事柄が含まれています：
  - 1. 恵みがキリストの従順を通して来しました——ヨハネ1:17. ローマ5:17：
    - a. キリストの従順を通して、まず恵みが来て、それに続いて命が来ます。
    - b. キリストの義なる従順な行為を通して、わたしたちが享受するための恵みとして神が来られました——ヨハネ1:14, 17. Ⅱコリント13:14。
  - 2. キリストの従順を通して、わたしたちは義なる者に構成されてきました——ローマ5:19：
    - a. わたしたちは義であるだけでなく、義なるものに構成されています——19節。
    - b. キリストにある神が恵みとして、わたしたちの中へ入るとき、わたしたちは義なるものに構成されます。
  - 3. キリストの従順の更なる結果は、わたしたちが義とされて命に至ることです。今や、わたしたちは外側では義認を、内側では命を持ちます——18節。
  - 4. 恵みは義を通して王として支配して、永遠の命に至り、今や、わたしたちは命の王国の中におり、恵みがわたしたちの王です——21節。
  - 5. アダムの中ですべての人が死んでいますが、キリストの中ですべての人が生きられます。キリストの従順の結果は、すべての者に対して命です——Ⅰコリント15:22。
- D. 恵みは支配して、永遠の命に至り、わたしたち信者は命の中で支配します——ローマ5:17, 21：
  - 1. 恵みはあふれ、増加し、義を通して支配して、永遠の命に至ります——15, 20-21節：
    - a. 義は、神がご自身を恵みとしてわたしたちの中へと分与するための基礎です。
    - b. 恵みが支配して、永遠の命に至るとは、恵みがわたしたちを、また万物を支配するのは、恵みによってわたしたちが永遠の命を享受することができることを意味します。
  - 2. 神の完全な救いは、わたしたちがあふれるばかりの恵みと義の賜物によって命の中で支配するためです——17, 21節：
    - a. 義の賜物は、神の法理的な贖いのためであり、恵みはわたしたちが神の有機的な救いを経験するためです——1:17. 5:10：

- (1) 義の賜物は、神の法理的な贖いが実際的な方法でわたしたちに適用されることです。
- (2) 恵みは、わたしたちの有機的な救いのための、すべてに十分な供給である神ご自身です—— I コリント15:10. II コリント12:9。
- b. わたしたちは、神聖で、霊的で、天的で、王的な、王家の命をもって再生されました——ヨハネ1:12-13. 3:3, 5. 啓5:10. ローマ5:17, 21。
- c. 命の中で支配するとは、サタン、この世、罪、肉、自分自身、すべての環境上の状況に打ち勝ち、屈服させ、治め、そしてあらゆる種類の不服従を屈服させることです——8:2, 35, 37. 5:17-18。
- d. 経験的には、命の中で支配するとは、神聖な命の支配の下にあることです。
- e. あふれるばかりの恵みと義の賜物を受けたすべての信者は、神聖な命の中で制約と制限を実行する必要があります——8:6. 啓22:1. ヨハネ8:12. 箴4:18. マタイ8:9. II コリント2:14-15。
- f. 主イエスを愛する者たちとして、わたしたちは彼の喜ばしい支配の下に来ましたが、そこにおいて、わたしたちは愛の甘さの中で制限されます——コロサイ1:12-13。

© 2021 Living Stream Ministry